



2023年11月17日

各 位

会社名 戸田工業株式会社
代表者名 代表取締役 寶來 茂
(コード番号 4100 東証スタンダード)
問合せ先 経営企画室長 友川 淳
(TEL. 082-577-0055)

持分法適用関連会社の連結子会社化に関するお知らせ

当社は、2023年11月17日開催の取締役会において、当社の持分法適用関連会社である戸田イスCORPORATION(以下、「TIC」)を連結子会社化することについて決定しましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結子会社化の理由

当社グループは、酸化鉄合成で培った技術を応用し、着色顔料、磁気記録材料、電子印刷材料などを製造販売してまいりました。現在、「中期事業計画 Vision2023(2021～2023 年度)」において電子部品に使用される軟磁性材料を次期成長分野と位置づけ、事業拡大に向け取り組んでおります。

昨今、ICT 機器の増加、自動車の電動化により電子部品市場が拡大しており、これに伴い軟磁性材料の需要も拡大すると見込んでおります。また電子部品の増加に伴いノイズ対策も必要となっており、対策部材に用いられる軟磁性材料の需要が高まっております。

TIC は、2008 年に軟磁性部材の製造販売を事業目的として設立されて以降、フェライトコア、フェライトタイル、フェライトシート、SMD 型インダクターなどを製造し、自動車やスマートフォン等の様々な電子機器向けに販売しております。

当社は、軟磁性部材の原料となる軟磁性材料を中心に開発、製造を行ってまいりました。現在、電子部品に求められる高周波化、大電流化に対応するため、軟磁性材料及び軟磁性コンパウンドの開発に取り組んでおります。またノイズ対策として、低周波帯磁気シールド用材料、ミリ波帯電波吸収体用材料、車載ケーブル用ノイズ対策部材の開発を進めております。今後、EV の急拡大が見込まれており、非接触給電システムの開発、製品化が期待されていることから、フレキシブルフェライトシートで培った技術を基に、車載用大判フレキシブルフェライトプレートの開発も進めております。

このような中、これまで当社と TIC は、両社の技術、ノウハウ等の経営資源を共有し、軟磁性材料及び部材の製造販売を行ってまいりました。今後、拡大が期待できる電子部品市場においては、より高品位な材料・部材が求められており、対応していくためには両社のグループシナジーを一層発揮する必要があると考え、このたびの連結子会社化を決定いたしました。これにより当社グループは、原料から軟磁性部材に繋がる技術情報などの一元的な管理などにより、各段階での品質レベルと開発スピードの向上を図るとともに、一貫した開発・生産体制を整え、これまで以上にお客様からの信頼を向上させてまいります。また両社の経営資源を融合させ、新素材・新部材の開発を進めることで拡大する市場において成長を目指してまいります。

2. 連結子会社化の経緯と方法

当社は、スマートフォンの非接触充電機能が本格的に普及し、充電効率向上のため軟磁性部材の需要が高まったことから、需要に適切に対応するためTICの生産体制強化が必要と判断し、2018年に種類株式を当社が保有する形で増資を行いました。また将来的には、持分法適用関連会社から、連結子会社化することを視野に入れ、この種類株式には普通株式への転換権を付与しておりました。増資後、新型コロナウイルス感染症拡大の問題などがありながらも、連結子会社化の最適な時期を模索しておりましたが、この度事業環境を鑑み、転換権の行使を決定いたしました。

現在、当社は TIC が発行する種類株式 1,346,838 株を所有しております。種類株式は議決権を有しませんが、普通株式への転換権が付されており、その全てを行使することで普通株式 1,373,774 株に転換されます。これにより当社は、既に所有している普通株式 2,761,581 株と合わせて、普通株式 4,135,355 株を所有することとなり、その議決権比率は 59.96%になります。

上記の株式転換を実施することによりTICの議決権総数の過半数を取得し、TICは当社の連結子会社となります。なお種類株式(引受価格83億KRW)は、2018年11月、2023年1月に引受済みのため、株式転換によるTICの資本金への影響はありません。

3. TICの概要

(1) 名 称	戸田イス CORPORATION			
(2) 所 在 地	大韓民国江原道原州市文幕邑文幕工団路 236			
(3) 代表者の役職・氏名	代表理事 黄榮均、釣井哲男			
(4) 事 業 内 容	軟磁性材料及び軟磁性部材(フェライトコア、フェライトタイル、フェライトシート、SMD 型インダクター等)の製造販売			
(5) 資 本 金	343 億 KRW			
(6) 設 立 年 月 日	2008 年 2 月 20 日			
(7) 大株主及び持株比率	【普通株式】 戸田工業株式会社 50% (議決権比率 50%) ISU Corporation 50% (議決権比率 50%) 【種類株式】 戸田工業株式会社 100% (議決権比率 -) ※種類株式は、議決権を有しませんが、普通株式への転換権が付されております。転換権には、転換により発行する株式は種類株式 1 株に対して普通株式 1.02 株とすると定めております。			
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	当該会社は、当社が普通株式の 50% (議決権比率 50%)、種類株式(議決権なし)の 100%を出資する持分法適用関連会社であります。		
	人 的 関 係	当社の執行役員 2 名及び使用人 1 名が TIC の役員(理事)を務めております。		
	取 引 関 係	当社は軟磁性材料を当該会社より仕入れております。		
	関連当事者への該 当 状 況	資金の貸し付けがあります。		
(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態				
	決算期	2020 年 12 月期	2021 年 12 月期	2022 年 12 月期
純 資 産		△530 百万円	△560 百万円	△515 百万円
総 資 産		1,902 百万円	2,084 百万円	2,277 百万円
1 株 当 たり 純 資 産		△192.02 円	△203.05 円	△186.56 円
売 上 高		3,541 百万円	4,036 百万円	4,726 百万円

営 業 利 益	△29 百万円	20 百万円	105 百万円
経 常 利 益	△53 百万円	△37 百万円	47 百万円
当 期 純 利 益	△51 百万円	△39 百万円	48 百万円
1 株 当 たり 当 期 純 利 益	△18.58 円	△14.48 円	17.46 円
1 株 当 たり 配 当 金	—	—	—

(注1) 1KRW 当たり 0.1 円換算にて計算しております。

(注2) 1株当たり純資産、1株当たり当期純利益は期末株式数により算出しております。

4. 日程

(1) 取 締 役 会 決 議 日	2023 年 11 月 17 日
(2) 種 類 株 式 転 換 日 (連 結 子 会 社 化)	2023 年 11 月 21 日 (予定)

5. 業績に与える影響

2024年3月期の業績に与える影響は現在精査中であり、その他要因も考慮の上、開示の必要性が生じた際には、速やかに開示いたします。

以 上